

1997
新年号

◇
334

広 報

かみち



■編集 河内町秘書広聴課



河内町長

野高貴雄

謹んで年の始めのご祝詞を申し上げます。

皆様方には、輝かしい平成九年の新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

また、昨年六月には、皆様方のご協力をいただきまして私たちの願いである住んでいる村から住みたい町へと町制施行され、新生河内町の初めての新春を迎え、感激

に堪えない次第であります。

私も町政を担いまして一年六カ月が過ぎ、新しいまちづくりを指しております。首都圏から五十km、新東京国際空港から十四km、隣空の町として大きな発展が見込まれる本町は、現在、向こう十年間を目標に、二十一世紀に向けた町の基本計画である、第三次河内町総合計画を策定中であり、三月には決定する予定です。また、昨

「太陽と水と緑の町」建設に向けて努力

年四月には役場内の機構を改革し、そして十二月には河内町土地開発公社設立に向け議会の同意をいただき、本年早々には発足の運びとなりました。このように、着々と新しいまちづくりの体制が出来つつあり、新しい年は河内の飛躍の年として、住民の皆様と共に邁進していく覚悟です。

さて、本年は、町おこしの一つとして大消費地でのコシヒカリの

販売を軸に、ほかの農産物や特産物のPRに努めたいと計画しております。そのため、米のおいしさを数値で表す食味分析計を購入しました。独自のパッケージも出ま上がりました。そして、地域によつては土壌改良などを行い、町全体をおいしいコシヒカリの産地としていきたいと考えております。また、国道408号線沿いに、農産物や特産物の直営販売所の建設も

検討しております。

ゴミの問題につきましては、龍ヶ崎市、利根町と一市二町で塵芥処理場建設が決定し、平成十二年度稼働に向けて着手する運びとなりました。福祉行政につきましては、社会福祉協議会との連帯を密にし、新しい地域ケアシステム推進事業などにより、手厚い福祉に取り組みたいと考えています。

教育につきましては、新教育長

のもと、社会教育の充実に努め、学校教育においては、これからの時代を担う子どもたちのために、教育施設の充実と効果を十分かんがみ、いきいきとした教育環境作りをしてまいります。

下水道事業は、源清田地区に工事が進みました。この事業は、維持管理も含めて膨大な経費がかかります。そこで、町有地を利用した町営住宅の建設、工業団地と住宅団地の造成などを計画し、町の人口増加に努め、これら負担の軽減を図っていく計画であります。

このように、町としましても課題がたくさんございます。昨年十一月に実施しました地域懇談会におきましても、皆様方には貴重なご意見、ご要望をいただき、まだまだ地域環境の整備につきまして、万全ではない現状です。これからも、一つ一つ問題を解決し、「太陽と水と緑の町」、二十一世紀に向けて夢とロマンのある町建設に向けて努力する所存であります。

本年も、皆様と共に明るい河内町でありますようご祈念申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

年

新賀謹

河内町議会議長

山田一美



明けましておめでとうござい
ます。

平成九年の年頭に当たり、町議
会を代表いたしまして、謹んで新
年のごあいさつを申し上げます。
町民の皆様には、ますますご清栄
にて、よいお年をお迎えのことと
心よりお喜び申し上げます。

私は、議長就任以来、円滑な議
会運営と町発展のため、微力なが
ら誠心誠意努力してまいりました。

心豊かな新しい 町づくりのため努力

今後、なお一層頑張つてまいり
たいと、決意を新たにしている次
第でございます。

さて、昨年を振り返ってみます
と、経済面ではゆるやかな景気回
復の兆しはあるというものの、産
業の空洞化が進み、就職率が下が
るなど相変わらず低迷が続きまし
た。また、政治面では行財政改革、
沖縄の米軍基地整理縮小問題、介
護保健法などの問題を抱えながら、

第二次橋本内閣が誕生いたしまし
た。本町においては、合併四十周
年を迎え、さらに、六月一日町制
が施行され「河内町」となる記念
すべき年でありました。

そして本年は、この町制施行を
契機として輝かしい二十一世紀に
向けて、大きく躍進する河内町の
スタートの年であります。

現在、河内町におきましては、
東西を走る県道取手東線のバイパ

ス化の問題、下水道事業の推進、
塵芥処理の問題、農業対策、産業
の振興、町民の健康管理、高齢者
対策、学校教育及び社会教育の充
実など、町民の皆様がよりよい日
常生活を送るために、解決しなけ
ればならない問題や課題が山積み
しております。

しかし、我々議員一同これらの
問題や課題に対し、社会情勢を勘
案しながら議決機関として真正面

から取り組み、明るく心豊かな新
しい町づくりのため、町民の皆様
のご期待にこたえるよう努力する
所存であります。

本年も、相変わらぬご支援、ご
協力を賜りますようお願い申し上
げまして、新年のごあいさつとさ
せていただきます。

あけましておめでとうございます
本年もよろしくお願ひいたします

平成9年元旦

河内町議会議員一同

河内町役場職員一同



おがずのいらない かわちのお米

河内のコシヒカリの
パッケージができた

河内産コシヒカリで町おこしを1町では、河内のコシヒカリを「ブランド米」として県内外に広くPRすることで、町おこしの起爆剤にしようとかねてから計画していましたが、このほど、コシヒカリを入れるパッケージ（米袋）が出来上がりました。パッケージをデザインしたのは、長竿出身で日本画家の北尾君光画伯（守谷町在住）、パッケージには「おがずのいらないかわちのお米」とキャッチコピーが付けられています。パッケージは、三キロ入りと五キロ入りの二種類があります。

これは、一昨年の新食糧法施行に伴い、米の販売競争が自由になったことなどで、町で一番生産高のある米コシヒカリを売り込むことで町のPRをしようというもので、コシヒカリは、食味分析計で測定した七十五点以上のものとし、手始めとして東京駅構内で販売を含めたイベントを企画しています。

また、コシヒカリやほかの農産物や特産物をお持ち帰りいただくためのショッピングバッグや包装紙も、北尾画伯デザインによって製作されました。

コシヒカリのパッケージ（上）とショッピングバッグ（左）。パッケージの裏には、食味分析計で測定した食味値が表示される。



消防団員募集中

火災や災害から

生命・財産を守るために！

河内町消防団では、平成9年度の新入団員を募集しています。火災などから、地域住民の生命、財産を守るため、若い皆さんの入団をお待ちしています。

問合せ先 総務課消防担当 内線121

「農振地区除外申請」 の取り扱いについて

これまで、「河内農業振興地域整備計画」の見直しのため、農振地区除外申請の受け付けを一時的に閉鎖していましたが、平成九年二月から申請の受け付けを再開します。

詳しいことにつきましては、都市計画課農振担当までお問合せください。

☎ 84-2111 内線156